

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：10月ユーロ圏PMI（速報）

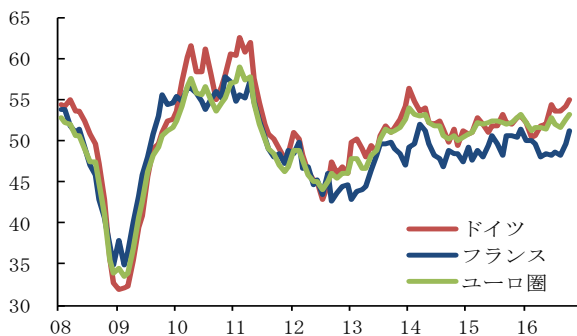
発表日：2016年10月24日（月）

～夏場の停滞を乗り越えて～

第一生命経済研究所 経済調査部  
 主席エコノミスト 田中 理  
 03-5221-4527

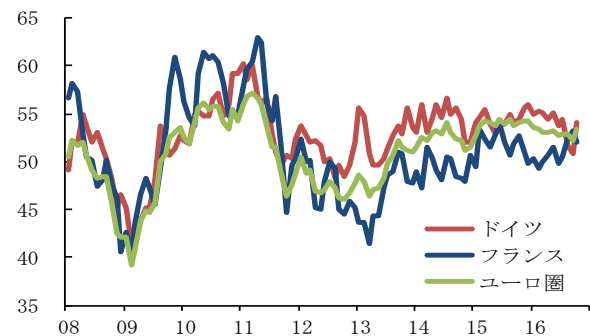
- 10月のユーロ圏の総合PMI速報値は3ヶ月振りに改善モメンタムが加速し、昨年12月以来の水準に上昇した。国別・業種別の内訳は、8・9月と予想外の低迷が続いたドイツのサービス業が大幅に改善した一方、過去数ヶ月やや出来すぎの感があったフランスのサービス業の改善モメンタムが鈍化。製造業はドイツ・フランスが揃って前月から改善し、ドイツは2014年1月以来の高水準を記録、フランスは8ヶ月振りに業況判断の分岐点である50を上回った。
- 発表元のIHS Markitによると、同計数の水準を実質GDP成長率に引き直すと、ユーロ圏で前期比+0.4%、ドイツで同+0.5%、フランスで同+0.2～0.3%に相当するとのこと。夏場の小休止を経て、ユーロ圏経済の拡大モメンタムは再び加速傾向にあることが示唆される。
- ユーロ圏の製造業PMIの構成項目は、生産（前月：53.8→今月：54.4）、新規受注（53.4→53.6）、雇用（52.1→53.7）、中間財在庫（47.6→48.5）、入荷遅延（47.0→46.2、同項目のみ符号が反対）が揃って改善。なかでも雇用判断の改善が顕著。新規受注も高水準を維持しており、先行きの製造業活動の一段の改善が見込まれる。また、原材料価格の底入れを背景に、投入価格の上昇が加速したが、遅れていた産出価格の上昇が始まり、僅かに価格転嫁の動きが確認される。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

	2015				2016									
	4Q	1Q	2Q	3Q	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
ユーロ圏 総合産出指数	54.1	53.2	53.1	52.9	53.0	53.1	53.0	53.1	53.1	53.2	52.9	52.6	53.7	
ユーロ圏 製造業購買担当者指数	52.8	51.7	52.0	52.1	51.2	51.6	51.7	51.5	52.8	52.0	51.7	52.6	53.3	
ユーロ圏 サービス業業況指数	54.2	53.3	53.1	52.6	53.3	53.1	53.1	53.3	52.8	52.9	52.8	52.2	53.5	
ドイツ 総合産出指数	54.9	54.2	54.2	53.8	54.1	54.0	53.6	54.5	54.4	55.3	53.3	52.8	55.1	
ドイツ 製造業購買担当者指数	52.7	51.2	52.8	53.9	50.5	50.7	51.8	52.1	54.5	53.8	53.6	54.3	55.1	
ドイツ サービス業業況指数	55.4	55.1	54.4	52.3	55.3	55.1	54.5	55.2	53.7	54.4	51.7	50.9	54.1	
フランス 総合産出指数	51.2	49.9	50.2	51.6	49.3	50.0	50.2	50.9	49.6	50.1	51.9	52.7	52.2	
フランス 製造業購買担当者指数	50.9	49.9	48.2	48.9	50.2	49.6	48.0	48.4	48.3	48.6	48.3	49.7	51.3	
フランス サービス業業況指数	51.2	49.8	50.7	52.0	49.2	49.9	50.6	51.6	49.9	50.5	52.3	53.3	52.1	

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。